



成瀬台中学校だより

令和5年度—第7号—

Tel (042) 728-6030 HP <http://www.machida-tyo.ed.jp/j-narusedai/>

令和5年11月22日発行

学校目標

[自主]個性をまかし 自ら学び続ける人間

[敬愛]自他を尊重し 思いやりのある人間

[克己]困難に打ち克つ 心身ともにたくましい人間



傍観者にならないために

校長 福田 秀樹

暦の上では立冬ですが、11月6日(月)は夏日を記録しました。たしかに冬の始まりかと早朝の冷気を感じる日も増えています。七十二候では、11月18日(土)から「金盞香(きんせんかさく)」となっています。「きんせんか」とは、冬の花でも香り高い水仙のことをさすそうです。成瀬台中の正門に入り、大きく連なるカイヅカイブキの下に、ラインを描くようにすっとしたフォルムの水仙にそろそろ花が咲き始めます。「初雪や水仙の葉のたわむまで」(笈日記 松尾芭蕉)

さて、11月の全校朝礼では、現在のガザ(パレスチナ)で起こっている「人道危機」について考えるきっかけとして、次のような話をしました。

次に紹介するある歌の歌詞の一節を聞いて、曲名が分かる人はどのくらいいるでしょう。

風を受け走り出す 瓦礫を越えていく この道の行く先に 誰かが待っている 光さす夢を見る
いつの日も 扉を今開け放つ 秘密を暴くように 飽き足らず思い馳せる 地球儀を回すように

この曲は、米津 玄師さんの「地球儀」という曲の一節です。そして、この曲は宮崎駿監督の映画「君たちはどう生きるか」の主題歌でもあります。この映画は、宮崎監督自身が、吉野源三郎の『君たちはどう生きるか』がモチーフだと語っていますが、映画のストーリーは別物です。ちなみに、「君たちはどう生きるか」の漫画版を読んだ人はいますか。

成瀬台中学校の図書館には、漫画版の他に「岩波文庫版」の「君たちはどう生きるか」が配架されています。みなさんには、是非この岩波文庫版を読んで欲しいと思っています。

理由はいくつかありますが、一番の理由は岩波文庫版には、元東京大学の教授で政治学者として著名な丸山真男の、「君たちはどう生きるかをめぐる回想」という一文が載っているからです。この回想を読むことで、この本で書かれていることが何か、この本をどう読むべきか、作品の重要な意味がよく分かるからです。

コペル君が、「人間分子の関係、網目の法則」と命名する法則や地動説について、その意味が回想には解説してあります。特に、作品中で「おじさん」が「生産関係」という言葉で説明する世界のしくみは、現在にもつながっている話でもあります。

1973年、第一次石油危機の時には **70%台**だった日本の原油の中東地域への依存度は、2023年の現在は、**91.9%**にまで上がっています。

中東地域とは、現在、国際的に大きな問題になっているイスラエル軍によるパレスチナへの攻撃で、毎日、何の罪もない子どもを含む、大勢の人々が亡くなっている現場(地域)も含まれます。

なぜ、このようなひどいことが起こっているのか。歴史的なことも含めて、みなさんに知って欲しいし、学んでほしいし、考えて欲しいと思っています。

都内の日本記者クラブで行った会見内容がNHK夜9時のニュースで放送され、翌日の報道各社が記事にしました。川瀬さんは今年7月から12月までの予定で、シファ病院に近いクツズ病院に派遣され、看護技術の指導などを行っていましたが、大規模な軍事衝突が始まり11月15日に帰国したとのことです。さらに記事中で川瀬さんは、忘れられない同僚の言葉として、「世界中が自分たちを攻撃している。自分たちに人権なんてない」という声を伝えています。そして、川瀬さんも「本当にそのとおりだ。私たちは**歴史的悲劇の傍観者ではないといけない**」と訴えていました。

全校朝礼で触れた映画「君たちはどう生きるか」の感想が驚くほどの勢いでネットに挙げられています。興味深い文章が多くあります。その中で映画の登場人物の台詞の言い回しが、村上春樹さんの小説での会話と同じタッチを感じさせ、村上春樹さんの世界を彷彿とさせるという感想がありました。その村上春樹さんが2009年イスラエルで行ったエルサレム賞受賞スピーチ(『壁と卵』)が、今回のパレスチナの悲劇を考える上で参考になるでしょう。是非読んで、考えて欲しいと思います。参考URL <https://murakami-haruki-times.com/jerusalemprize/>

研究授業

10月24日(火)に中学校教育研究会国語部会主催の研究授業を行いました。授業者は天野恭兵教諭。町田市内の国語科を中心に30人ほどの先生方が来校され、研修を行いました。

授業は「聞き上手になろう」をテーマに行いました。インタビューの様子をChromebookで撮影し、振り返りができるように記録を取りました。どのように相手の反応を引き出すのか、生徒はそれぞれ考えながら取り組んでいました。

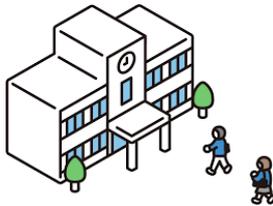
この授業で学んだ「聞き上手」を日常生活に活かしていきましょう。



町田市教育委員会訪問

10月25日(水)、町田市教育委員会から坂本 修一教育長をはじめ、教育委員、学校教育部長の方々16名が校内や授業の様子の視察に来られました。視察の後、次のようなコメントをいただきました。

- ・挨拶が気持ち良い。廊下の掲示物も綺麗に並べられていて、生徒の作品を大事にしているなど、感じた。
- ・立派です。下駄箱の靴の並び方等すばらしい。若手教員も言葉遣いが丁寧で、人権に配慮されている。安心して生徒が授業受けられる環境が作られていると感じられる。
- ・生徒の学習の姿勢もとても良い。ここまで力をもってできるなら、もっと(高度な事も)やらせても良いのではないか。



台中生頑張っています！

<生徒名敬称略>

- ・町田間税会「税についての作文」
間税会特別賞 柏木 真美
- ・町田市税務署「税についての作文」
税理士会町田支部長賞 浮家 いつき
- ・町田市「明るい選挙ポスターコンクール」
佳作 森本 多穂 小菅 陽菜
福田 紗季 佐藤 聖
- ・町田市連合マラソン大会
女子2100m 2位 楠下 陽菜
6位 阿部 結菜

12月のおもな予定

日	曜	内 容	備考
1	金	三者面談始 (⑤⑥カット)	B時程
2	土		
3	日		
4	月	三者面談 (⑤⑥カット)	B時程
5	火	三者面談 (⑤⑥カット)	B時程 SC
6	水	三者面談 (⑤カット) ポプラ学習発表リハーサル (⑤カット)	B時程
7	木	三者面談 (⑤⑥カット)	B時程 SC
8	金	三者面談始終 (⑤⑥カット) ポプラ学習発表会	B時程
9	土		
10	日		
11	月	安全指導 ポプラ三者面談	
12	火	3年⑤⑥カット (弁当・給食なし)	SC
13	水	3年⑤カット (弁当・給食なし)	
14	木		SC
15	金	私立高校入試相談始	
16	土		
17	日		
18	月	避難訓練 一斉委員会	
19	火	中央委員会	SC
20	水		
21	木	⑤特別清掃 ⑥カット	SC
22	金	⑤⑥交通安全教室	
23	土		
24	日		
25	月	終業式	
26	火	冬季休業始	
冬季休業 (~1月8日)			
1月9日	(火)	始業式 安全指導	

SC:スクールカウンセラー



町田市連合体育大会

- 3年男子 1500m 1位 小林 鈴琉
- 1.2年男子 1500m 2位 岸 柚輝
- 2年男子 100m 3位 藤野 磨大
- 3年男子 100m 4位 西川 大晴
- 2年男子 4×100mリレー 6位
東 隼平 林 海成
宮坂 時栄 藤野 磨大
- 2.3年女子 200m 8位 三好 真央